

紹介文            小池寿子

こいけひさこ

1956年群馬県生まれ。お茶の水女子大学大学院博士課程満期退学。文化女子大学助教授を経て國學院大學文学部助教授・教授、現在は大学院客員教授。専門は西洋中世美術、死の図像学。主要著書『死者たちの回廊』（福武書店のち平凡社ライブラリー1994年）『死者のいる中世』（みすず書房1994年）『屍体狩り』（白水社のち白水社Uブックス2000年）『描かれた身体』（青土社2002年）『死を見つめる美術史』（ポーラ文化研究所のちちくま学芸文庫2006年）『「死の舞踏」への旅』（中央公論新社2010年）『内蔵の発見』（筑摩書房2011年）他。